

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記調査への協力のために、受診時に患者さんから取得された診療情報等を依頼者に提供しています。

なお、下記調査は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、調査機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、実施計画書に従って匿名化处理が行われており、調査対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本調査に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本調査の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本調査の調査対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は調査結果の公表前までの受付となりますのでご了承頂きます。

【調査課題名】2020年度 Orsiro 薬剤溶出ステントに対する使用実態調査

【調査の依頼機関及び代表者（情報の管理責任者）】

調査依頼者（責任者）：日本ライフライン株式会社 TVI 事業部 高宮 徹

診療情報等の提供先：日本ライフライン株式会社

【調査参加施設】

- ・別紙参照

【診療情報の対象者（調査対象者）】

- 1) 受診期間：西暦2020年4月から西暦2021年3月の間に受診
- 2) 受診科：久留米大学心臓・血管内科および共同研究機関の各診療科
- 3) 対象疾患名：虚血性心疾患と診断され冠動脈の病変形態より Orsiro ステントの留置に適した患者さん

【診療情報等の項目】

診療情報等：【カテーテル治療に使用した医療材料、病変形態、治療の成功】

授受の方法： 郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【調査目的】

上記の診療情報を使用し通常診療で実施された Orsiro 薬剤溶出ステントの使用状況についての解明を目的とした共同調査実施のため

【調査（利用）期間】久留米大学倫理委員会承認後から西暦2021年3月まで

【利益相反に関する事項】

調査資金拠出者：日本ライフライン株式会社

・本調査の利害関係については久留米大学利益相反マネジメント委員会への報告を行うことにより公平性を保つ

【問い合わせ先】

（本学）調査責任者：久留米大学循環器病研究所 講師 光武 良亮

問い合わせ担当者：久留米大学循環器病研究所 講師 光武 良亮

電話：0942-31-7562

E-mail: mitsutake\_yoshiaki@kurume-u.ac.jp